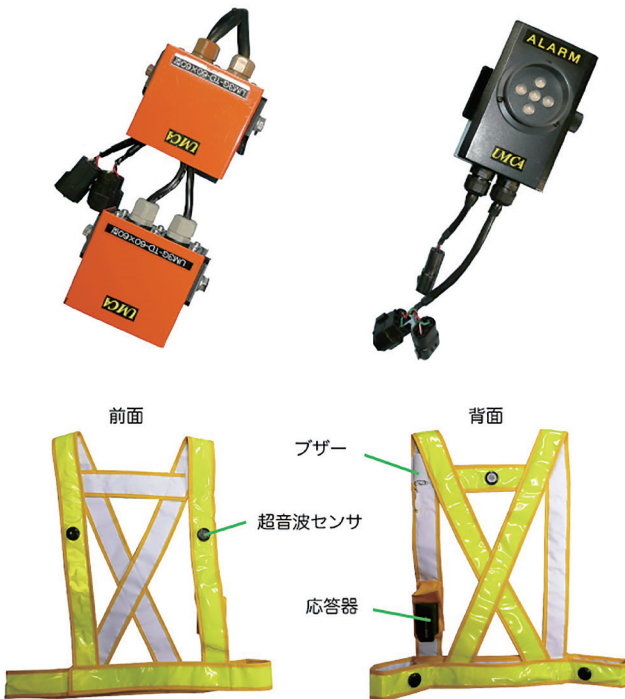


トラボン太

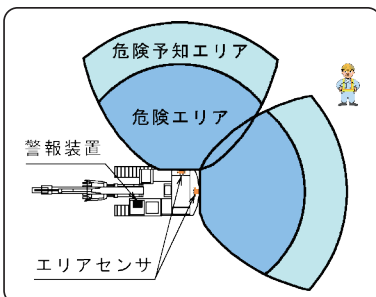
超音波トランスポンダ(応答通信)式の重機作業員接近検知・警報装置です。オペレーターと作業員の双方に音と光(作業員には音のみ)の警報を発信して未然に事故を防止する安全補助システムです。特に油圧ショベル等、広角角度範囲の探知に適したシステムです。

【UM-300G2-D型】 有限会社アムカ



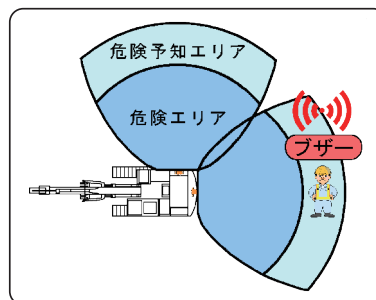
感知方式	超音波パルストランスポンダ式
重機	油圧ショベル等に適用
監視エリア	距離10mにおける水平角60°垂直角60°の範囲
監視エリアの距離	危険エリア：3m、4m、5m、6m、8m、10m から選択 危険エリア内でレスポンスを検知した時、オペレーターと作業員の両方に警報を発信 危険予知エリア：危険エリアの外側1m、2m、3mから選択 危険予知エリア内でレスポンスを検知した時、作業員にのみ警報を発信
監視エリアの幅	距離4mの位置で監視角度 約180°
警報	車両：ブザー音 (82dBA/1m以上)とLEDランプ 危険エリアの作業員を検知した時、LEDの表示が緑色の点灯から赤色の点滅に変わる 作業員：ブザー音 (85dBA/10cm以上)
電源	車両：車両電源12Vまたは24V、5W以下 作業員：単4乾電池×2本
寸法	警報装置：75(W)×125(H)mm エリアセンサー95(W)×85(H)mm
付属品	警報装置、エリアセンサー×2、センサーケーブル(3m)×1、(5m)×2
備考	作業員用レスポンスは、車両装置に含まれておりませんので、別途必要枚数をご注文ください

重機に設定した危険 (危険予知) エリアの外に作業員がいる場合



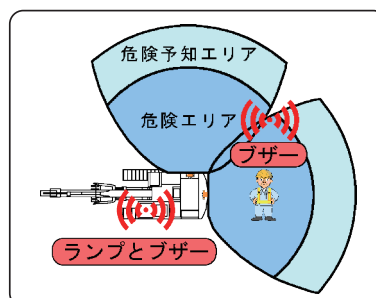
オペレーターにも作業員にも警報は発信されません

危険予知エリアに作業員が進入



作業員だけに警報を発信し、危険エリアに進入する前に退出するよう促します

危険エリアに作業員が進入



オペレーターと作業員の両方に警報を発信し、危険エリア内の接触事故防止をはかります